

写真
募集中!

わが家の愛ドル ～4月生まれ～

申込みは
こちら▶ 

天地 朔ちゃん (3歳)
お誕生日おめでとう!大阪から田辺に引っ越してきて、はじめての誕生日ですね。いつもありがとうございますさくちゃん



山崎 珀翔ちゃん (3歳)
毎日家族を笑顔にさせてくれてありがとう☆たくさん食べて遊んで大きくなってね!



花野 虎二ちゃん (2歳)
お誕生日おめでとう。いつも笑顔で可愛いトラが大好き。これからも毎日元気いっぱいハッピーに過ごそうね。



寒川 咲菜ちゃん (2歳)
2歳おめでとう☆たくさん食べてすくすく成長してくれて嬉しいです♪またみんなでお出かけしようね♡



生駒 瑚亜ちゃん (1歳)
大好きな瑚亜へ1歳のお誕生日おめでとう。生まれてきてくれてありがとう。たくさんの幸せをありがとう。



松葉 愛菜ちゃん (1歳)
えまちゃん1歳のお誕生日おめでとう!お兄ちゃんお姉ちゃんに負けずに元気いっぱい育ってね♡



家高 大和ちゃん (1歳)
1歳のお誕生日おめでとう☆いつも笑顔で元気なやまくん♪4月から保育園も頑張ろうね!



中垣 颯真ちゃん (1歳)
いつもニコニコでかわいいふうまくん。これからも元気いっぱいにすくすく育ってね。大好きだよ。



就学前の5月生まれのお子さんの写真を募集します [抽選]。
4月10日※までに上記二次コードからお申し込みください。
☎ 企画広報課 広聴広報係 0739 (26) 9963
📄 <https://www.city.tanabe.lg.jp/kouhou/wagayanoidol.html>

たなべスマイル



よしのり
正木 吉紀 さん

龍神村小又川

とにかく小又川が大好き♡

新潟県出身で、子育てを田舎でしたいという思いから龍神村へ移住してきて約16年になります。移住してきた当初は、ごまさんスカイタワーの道の駅で5年間店長をしていました。移住してきた私にとって、この5年間はたくさんの人と関わる事ができる機会となり、本当に貴重な時間でした。

現在は小又川にあるバンガローと一棟貸し、たこ焼きなどの飲食店を運営。この春からは、本格的なキャンプを楽しめるようテントサイトもオープンします。バンガローにはテントサウナも併設しており、小又川の自然の中で、ゆったりんびりと過ごしてもらえそうです。とにかくロケーションが最高です!

また、劇団たなべ座の一員として演劇活動にも取り組んでいます。大学では芸術学部で演技を学び、龍神村に来る前は東京で芝居をしながら、仲間内で映画を自主製作したりなどもしていました。5月11日に本宮町で「小栗判官ものがたり」の奉納公演をするので、興味のある方はぜひ見に来てください。演劇を通じて地域を元気に、そして、物語や文化を後世に伝えていきたいです!

11 住み続けられるまちづくりを



青春キラリ! 高校生レポーター

SDGsを考えると



高校生の探究の一む

写真・文 南紀高等学校 玉置 可憐

今回、私がよくお世話になっている山田かな子さんにお話を伺いました。山田さんは、古民家を活用した高校生の探究の一む「トウザン荘」を運営しています。上富田町出身で、高校時代は和歌山市内の高校に電車通っていたこともあり、地元の同世代とのつながりがなくなったという経験からトウザン荘を始めたそうです。

大人の方は高校時代を思い返したときに、学校以外の人とのつながりはあったでしょうか。トウザン荘では、いろんな高校の生徒が放課後に自習をしたり、おしゃべりをしたり、カードゲームをしたり、時には高校生自らイベントを企画することもあります。将来への一歩になるきっかけづくりもできます。

「楽しいことがないかな」「モヤモヤするな」「息抜きしたいな」と思ったり、自分が熱中できるものを探したりしている高校生は、ぜひトウザン荘に行ってみてはいかがでしょうか。



第27回 | ミナラのキラキラ たなべ日記

～ International Women's Day & Hinamatsuri ～
国際女性デー & ひな祭り

アゼルバイジャン生まれ
カナダから来ました
ミナラ・シュキュロワです♪



カナダのカルガリーに住んでいるとき、女性同士が交流できる場を作っていきたいと考えて、アゼルバイジャン舞踊のグループを立ち上げ、女性向けの様々なイベントを企画していました。

そのような経験から先日、田辺市の古民家カフェで「国際女性デー & ひな祭り」をテーマにした Potluck party (参加者が料理を持ち寄るパーティー) を主催しました。ひな人形、アゼルバイジャンの人形、伝統的な帽子やスカーフで飾られた和室で、手作りの料理などを楽しみながら、ひな祭りや国際女性デー、国際社会における女性のエンパワーメントなどについて話しました。

その中で、子どもや孫などへ引き継ぐことができずに役目を終えたひな人形は、神社やお寺にお願いして供養してもらうのがよいと初めて聞きました。また、アゼルバイジャンでは自分の将来を自由に選べない女性がたくさんいることを伝えると皆さんはとても驚いていました。皆さんと楽しい時間を過ごし、女性同士が交流できる機会をもっと増やしたいと思いました。

